

みんなのさくびん



泉保育園

伊藤 響くん(6歳)

ぼくは100円のおもちゃ屋さん。車やマフラーなどを、たくさん売ったよ。



評 楽しかったお店屋さんごっこの様子が、よく描けています。張り切って呼びかける声が聞こえてきそうです。

高瀬 和子先生



鈴木 聖子先生

泉保育園

杉原輝南ちゃん(6歳)

何でも食べることができるように、すききらい鬼を退治したよ。



評 楽しそうな豆まきの様子が表れています。鬼のお面も迫力があっていいです!

※4月から2人とも新1年生になります



「焼きいも」

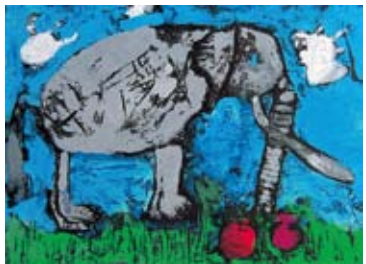
評 縦割り班で大きく育てたおいもをおいしそうに食べる様子が、表情によく表れています。



大草小学校5年
水野友裕くん



大草小学校4年
田中晶己くん



「りんごを食べる象」

評 一版多色木版で鮮やかに仕上げました。象の鼻のしわまで巧みに表現できています。

※3月現在の学年です

広報 **Tahara** たはら
 No.639 平成21年4月1日号
 編集・発行 / 田原市役所政策推進部広報秘書課
 電話 / 0531-22-1111 (代美)
 Eメール / koho@city.tahara.aichi.jp

人口と世帯数 (平成21年3月1日現在)	
総人口	66,648人
男性	33,718人
女性	32,930人
世帯数	21,349世帯
出生	37人
死亡	50人
転入	132人
転出	162人
増減	-43人 ※増減は2月中です
行政面積	
	188.81km ² (平成19年10月1日現在・国土地理院調べ)

今月の「表紙」
 ▼愛知県内で一番早い茶摘みが、田原市で行われました。童謡では「夏も近づくと八十八夜」と歌われるように、茶摘みといえは一般的には初夏を連想させるもの。確かに力強くてみずみずしい新芽からは、初夏が伺えます。何だか春を追い越してしまいうような勢いですが、いずれにしても風が冷たかった冬はもう終わりですね。季節は冬から春へ。年度の変わり目でもあるこの時期に、新たなスタートを切られる方も多いことでしょう。実は私もそのうちの一人。「広報たはら」の編集からは離れることになりましたが、違った形でも、引き続き皆さんに話題や情報をお届けできるよう心がけていきたいと思っています。最後に、「広報たはら」から芽吹いた「情報の若葉」が、今後も皆さんに摘まれ続けることを願って…。(K)

本誌は再生紙を使用しています。